

報道関係各位

平成 21 年 4 月 15 日

業界初、防水ハンディナースコール ウィルコムPHSを組み込んだシステムを発売

ナースコールのリーディングカンパニー 株式会社ケアコム(本社:東京都調布市、社長:池川充洋)は、防水ハンディナースコールシステムを本年6月1日より発売開始します。

新製品は、ウィルコム防水PHS端末(IPX5、IPX7相当)WX330J-Z をシステムに組み込み、業界で初めて防水のハンディナースコールシステムを実現しました。

病院・福祉施設内での移動中でも携帯端末で受発信が可能なハンディナースコールシステムは、看護師・介護スタッフの動線を短くし、また、ディスプレイにてコールをした人の部屋番号やベッド番号等を確認できることから、多くの病院・福祉施設に導入されてきました。一方、看護・介護の現場では、入浴介助や水を使う場面が多く、端末故障原因の約3割が水没(ケアコム調べ)であったため、端末の防水化が強く望まれていました。

今回の防水化対応により、水に濡れたままの手でも端末操作ができ、また万一、水没した場合でも故障の可能性が少なくなったことで、安心して看護・介護に専念できる環境が実現しました。

【用語解説】

- IPX5 相当: 内径 6.3mm のノズルを使用し、約 3m の距離から約 12.5L/分の常温の水道水を 3 分以上注水する条件で、あらゆる方向からノズルで直接噴流を浴びても、電話機としての性能を保つこと。
- IPX7 相当: 常温で水道水、かつ静水の水深 1m の水槽に電話機本体を静かに沈め、約 30 分間水底に放置しても電話機本体内部に浸水がなく、電話機としての性能を保つこと。

【販売計画】

防水ハンディナースコールシステム

販売開始	6月1日
システム価格	最小構成で400万円から
販売予定数	300システム／年

防水ハンディナースコールシステム端末
ウィルコム WX330J-Z



※ WX330J-Z は、日本無線株式会社製です。

■ ケアコムについて

- ・社名： 株式会社ケアコム (<http://www.carecom.jp/>)
- ・代表者： 代表取締役社長 池川充洋
- ・本社： 〒182-0025 東京都調布市多摩川3-35-4
- ・資本金： 9,000 万円
- ・従業員： 230 名

ケアコムは、医療・福祉施設の情報・通信システム専門メーカーとして、ナースコールシステム、業務支援システムを販売しています。また、業界で唯一、ベッドサイドの医療機器とデータ通信が可能なナースコールシステムを実現しています。現在、全国の独立行政法人国立病院機構病院、国立大学法人大学病院、日赤病院の何れにおいても約8割の施設にて、当社のナースコールをご使用いただいています。

【本ニュースリリースについてのお問合せ先】

企画部 企画グループ 山町

TEL: 03-5216-0801

E-mail: sales@carecom.co.jp